

# 第45回全日本ライフセービング選手権大会 本選会 安全対策

## 1. 災害等対策

次のような対策を行い、災害等から参加競技者と役員、観客の安全を確保する。

### ①地震

津波情報を確認し「津波警報」「津波注意報」が発令された場合は、競技を中断し、放送及び係りの誘導により関係者を丘側に非難させる。避難経路、避難場所は代表者会議にて各チームに通達。

### ②雷

雷雲が接近した場合には、周辺の状況に充分注意し、雷の発生が疑われる場合は競技を中断し、放送で落雷に対する注意を呼びかける。雷が発生した場合にはただちに全ての競技を中止し、競技者、観客、役員等へ避難を呼びかける。避難場所としては、「自動車、バス、列車、鉄筋コンクリート建築の内部」「本格的な木造建築の内部（普通の落雷に対して）」が望ましい。テントやトタン屋根の仮小屋の中は、屋外と同様に雷の被害を受ける危険がある。

### ③溺水

競技者及び周辺海域の遊泳者で溺者を発見または通報を受けた場合は、最寄りの関係者は溺者の救助に努めると共に、競技会のレスキュー担当者により溺者に対し必要な応急処置を施す。応急手当ではすまない場合は救急車により医療機関へ搬送する。救急車の要請は医師または実行委員長の判断によるものとする。

### ④傷病

救護テントにおいて、必要な応急処置を施す。応急手当ではすまない場合は救急車により医療機関へ搬送する。救急車の要請は医師または実行委員長の判断によるものとする。

## 【緊急連絡先】 警察・消防・病院ほか

■藤沢消防署 : 0466-27-8181

■藤沢警察署 : 0466-24-0110

■湘南海上保安署 : 0466-22-4999

### ■休日当番医

南休日・夜間急病診療所 : 0466-23-5000 (片瀬 339-1 藤沢市医師会館内)

※診療時間以外は「ふじさわ安心ダイヤル24」[0120-26-0070](tel:0120-26-0070)へ

■救命救急センター (市民病院) : 0466-25-3111

■その他緊急の場合は「119」にて救急車を要請

## 2. 中断・中止判断基準

競技会開催地に応じた【気象庁「警報・注意報発表基準一覧表」】を踏まえ、下記の競技会基準を目安として競技の進行に危険が伴うと判断された場合、または実行委員により協議が必要であると判断された場合、安全対策役員会で協議し、必要に応じて競技の中断または中止を判断する。その後、実行委員長は協議の結果を競技会役員に報告する。

●気象庁より、いずれかの注意報または警報が発令されたとき

●その他不測の事態が生じたとき

●海上種目	波高	3m以上
	風速	12m/s以上
	視程	500m以下
	警報・注意報	大雨、洪水、暴風、波浪、雷、津波
●陸上種目	風速	12m/s以上
	視程	100m以下
	警報・注意報	大雨、洪水、強風、波浪、雷、津波

## 3. 事故防止・救難対策

●安全担当：実行委員会および安全対策役員で構成する

●事故防止・救難対策：安全課、医師、救護判で構成する

●事故発生時の対策（救助体制）

水上オートバイ、レスキューボード、レスキューチューブ等の救助器材を配備、緊急時には救助器材及び本部に設置されているAED（自動体外式除細動器）を用い救助。